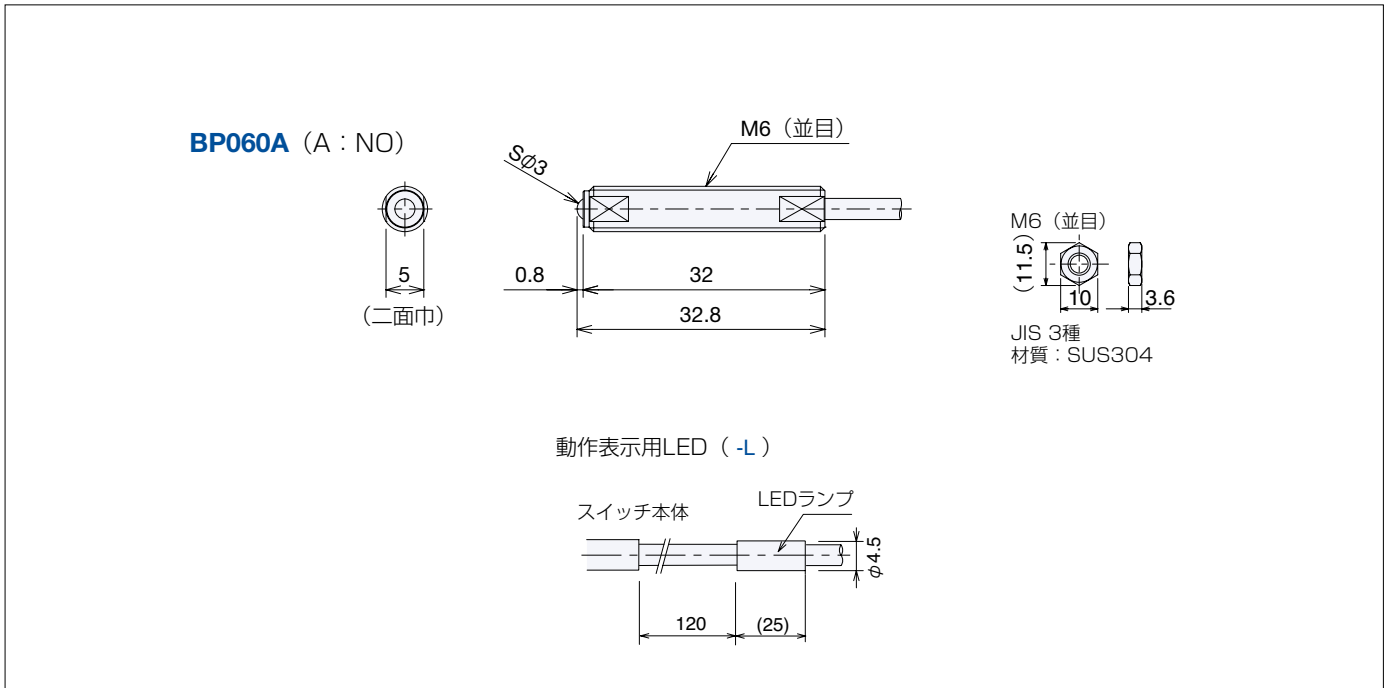
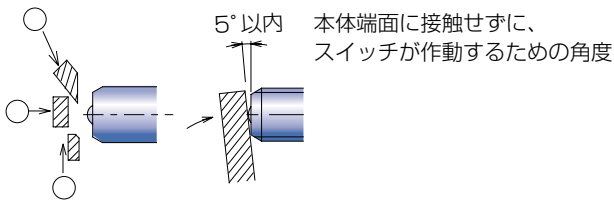


■外形寸法図



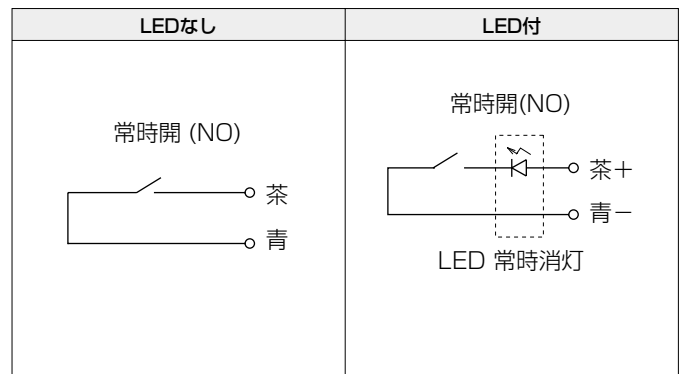
■検出体の当て方

摺動、偏角当りに使用できます。



- ・回転割出しにご使用の場合、回転体の偏心、心ブレ精度を考慮して位置調整をして下さい。
- ・使用条件によりコンタクト球が摩耗しますと動作点が変わることになります。
- ・摩耗が少ないよう溝部の角度、面取、粗さを設計して下さい。
- ・取付の際、ネジ部が曲がらないよう注意して下さい。曲がると信号不良を起こすことがあります。

■接点形回路図



電氣的仕様・回路図 (P2-1 参照)

LED付の場合、LEDに10mA以上の電流が流れないよう、電流制限が必要です。(P3-2「スイッチの動作確認の方法」参照)